

令和6年度 上田市立真田中学校 学校自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿	総 合 評 価
<かりがね精神> ・磨き合う知性 ・感じ合う心 ・鍛え合う身体 ・見つめ合う命	・自ら意欲的に学ぶ生徒 ・豊かな心を育む生徒 ・進んで身体を鍛える生徒 ・命を大切にする生徒	
	本年度の重点目標	
	『自ら』をキーワードに。 学びを創る 自分を創り仲間を創る 地域とともに学校を創る	

◇ 評価基準 A…達成できた／ B…おおむね達成できた／ C…やや達成できなかった／ D…達成できなかった

領域	評価項目	評価の観点	成果と課題	評 価				改善策・向上策
				A	B	C	D	
教育活動	授業改善の推進	①生徒の疑問や発見をもとに、授業を創りあげているか。(生徒の声やつぶやきを拾い、授業をファシリテートする。)						
		②自分と違う見方や考え方から自分の考えを深める指導ができたか。(自分の考えをもつ、疑問を見つける、友の考えを聴く受けとめる)、自分との違いを見つける、評価する)						
		③生徒が困り感をメタ認知できるように支援し、解決の見通しをもたせることができたか。(書く、伝える)						
	誰にとって も居心地の よい学校づくり	①気持ちの良いあいさつで始まり、あいさつで終わることができているか。						
		②ソーシャルスキル(相手の良さに気付く、認める、思いやる)を生徒も教師も高めることができたか。						
		③感謝(仲間、地域の方、校舎や道具、自然などに)の気持ちを育てる指導ができたか。						
		④生徒会や地域とタイアップした「楽しい学校づくり」を行うことができたか。						
	地域とともに ある学校	①地域の方々と目標やビジョンを共有することができたか。						
		②コミュニティスクールの取り組みを活かした、学校が核になる持続可能な地域社会づくりができたか。(自治会活動への協力、福祉・ボランティア活動の推進、部活動の地域移行を踏まえたさなだスポーツクラブとの連携)						
		④「食育」「サルビアづくり」「カルチャークラブ」などの特色ある教育活動を通して、子ども大人も学び合い育ち合う学校づくりができたか。						
学校運営	家庭や地域と連携した 学びの場の 創造	①地域と連携し、特色ある教育活動の充実に努めているか。(学校運営委員会・学習支援ボランティア・PTA等)						
		②地域に開かれた、また、地域に信頼される学校づくりに努めているか。(HPの発信・各種通信の発行・学年学級PTA)						